

岩手県金融経済概況（2026 年 6 月）

1. 概 況

県内経済は、一部に弱めの動きもみられるが、持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、増勢が鈍化している。個人消費は、緩やかに回復している。住宅投資は、弱い動きとなっている。この間、生産は、緩やかに回復している。雇用・所得環境は、緩やかに改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

2. 最終需要

公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

先行指標である公共工事請負金額（2026 年 6 月）は、7 ヶ月振りに前年を上回った（前年比+5.1%）。

設備投資は、増勢が鈍化している。

2026 年 6 月短観（岩手県）の設備投資額をみると、2026 年度は非製造業が前年度を下回る一方、製造業が前年度を上回っており、全産業では前年度を+0.4%上回る計画となっている。

個人消費は、緩やかに回復している。

百貨店売上高（全店舗ベース：2026 年 5 月）は、10 ヶ月連続で前年を下回った（前年比▲11.5%）。スーパー売上高（全店舗ベース：2026 年 5 月）は、4 ヶ月連続で前年を上回った（同+8.0%）。また、新車登録・届出台数（乗用車<含む軽>：2026 年 6 月）は、3 ヶ月連続で前年を上回った（同+9.2%）。

この間、サービス消費は、緩やかに増加している。

住宅投資は、弱い動きとなっている。

新設住宅着工戸数（2026 年 5 月）は、4 ヶ月振りに前年を上回った（前年比+43.1%）。内訳をみると、貸家（同▲8.7%）が前年を下回った一方、持家（同+74.1%）、分譲（同 2.9 倍）が前年を上回った。

3. 生産動向

生産は、緩やかに回復している。

鉱工業生産指数（季節調整値：2026 年 4 月）は、4 ヶ月振りに前月を下回った（前月比▲5.6%）。主な業種の指数をみると、鉄鋼等が上昇した一方、電子部品・デバイス、生産用機械等が低下した。

四半期の動きをみると、2026/1～3 月は 3 期連続で上昇した（2025/7～9 月：前期比+3.3%、10～12 月：同+4.7%、2026/1～3 月：同+5.2%）。

4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

有効求人倍率（季節調整値：2026 年 5 月）は、1.11 倍と、前月（1.10 倍）から上昇した。

雇用者所得（県内合計値：2026 年 4 月）は、名目賃金指数（前年比+1.2%）、常用雇用指数（同+0.2%）が前年を上回ったことから、3 ヶ月連続で前年を上回った（同+1.4%）。

5. 物価

消費者物価指数（除く生鮮食品：2026 年 6 月）は、引き続き前年を上回った（前年比+2.5%）。

6. 企業倒産

企業倒産（2026 年 6 月）は、6 件、負債総額 752 百万円となった（前年同月 は 8 件、負債総額 543 百万円）。

7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出（2026 年 5 月）をみると、預金、貸出ともに前年を上回った。貸出約定平均金利（2026 年 5 月）は上昇している。

以 上

お問い合わせ：
日本銀行盛岡事務所
019-624-3622

<ホームページ>

